

2022年12月 互選

課題 「配達」

集句 139句 投句者 71人 投票者55人

入選 30句 (5票以上)

天根夢草	/	夢	金子鋭一	/	鋭	たごまる子	/	る	冬子	/	冬
青砥たかこ	/	た	風間なごみ	/	風	武井わこう	/	武	船岡五郎	/	船
芦田敬子	/	敬	北田のりこ	/	の	田村美穂	/	穂	富士八重子	/	富
有田香苗	/	有	木村行吉	/	行	竹中正幸	/	竹	星野睦悟朗	/	睦
アカエタカ	/	ア	北原おさ虫	/	虫	高田桂子	/	桂	松長一步	/	長
足立ミツエ	/	足	北村幽芳	/	幽	知久白峯	/	白	宮本彩太郎	/	彩
信天翁	/	翁	桐山榮壽	/	桐	寺井一也	/	也	宮本信吉	/	信
安藤なみ	/	波	小林祥司	/	祥	徳重美恵子	/	恵	三村 舞	/	舞
赤松重信	/	重	小菅隼人	/	隼	西山竹里	/	里	美作憲司	/	憲
戴けいこ	/	け	坂本加代	/	坂	西岡ゆかり	/	ゆ	村上佳津代	/	村
大島ともこ	/	島	颯爽	/	爽	西上遊二	/	遊	毛利由美	/	毛
大澤 葵	/	葵	真田義子	/	義	西田峰春	/	峰	柳谷益弘	/	益
大木雅彦	/	雅	柴田比呂志	/	比	橋倉久美子	/	久	山口和也	/	口
岡村水無月	/	水	椎野良子	/	椎	羽馬愚朗	/	羽	山宗雲水	/	宗
おくやま貴峰	/	貴	澁谷さくら	/	さ	はぐれ雲	/	雲	八木五十八	/	八
甲斐良一	/	甲	正能照也	/	照	原洋一	/	原	横山閲治郎	/	閲
春日綾乃	/	乃	翔のんまな	/	翔	平尾定昭	/	定	吉崎柳歩	/	柳
加藤吉一	/	吉	すずき善作	/	作	福村まこと	/	福			

入選句 5票以上の句

票数	句番	句	作者	投票者
22	35	旅先の土産が先に帰宅する	甲斐良一	敬波重乃吉行虫幽隼坂椎 さ作武白也恵ゆ福船毛益
15	88	配達を一筆書きで回るプロ	西田峰春	敬け乃吉鋭行坂白也定船 彩舞毛八
14	1	大箱で配送されて来た小箱	甲斐良一	夢有け比椎さ白恵ゆ峰久 長彩宗
12	7	送料は同じポツと一軒家	知久白峯	たア幽武竹恵ゆ雲定福村 柳
12	12	赤紙がメールで届く日も近い	竹中 正幸	夢有乃虫幽峰久雲舞憲益 柳
12	131	女子会で配達されていくウワサ	すずき 善作	水貴虫祥椎さ武竹雲定憲 宗
10	6	開ける時ちょっとドキドキするポスト	冬子	夢敬鋭幽作里久福宗柳
9	65	配達のない日も癖で見るポスト	戴 けいこ	た甲作竹白也峰久宗
9	101	あおぞらを配達します無料です	柴田比呂志	甲坂穂恵原定信益
8	54	お歳暮がぴたりと止まる定年後	寺井一也	ア足重桂ゆ福彩柳
8	77	一回で配り終えたいドライバー	西山竹里	夢敬波坂る武恵柳
8	91	玄関で宅配便を待つ判子	北田のりこ	け貴虫隼峰久憲宗
8	136	待ってても配達されぬ福の神	小林 祥司	波重水貴原船長柳
7	31	再配達ごめんなさいとありがとう	大澤 葵	乃幽爽さる村益
6	22	吉報も孫に「ヤバイ」で済まされる	小菅隼人	た吉武穂福八
6	120	配達のために存在する住所	西山竹里	波祥さ作竹定
6	137	子が巣立ち宅配ピザと縁も切れ	竹中 正幸	たア吉隼憲八
5	11	温もりは配達されぬウクライナ	西岡 ゆかり	島水さ桂定
5	40	元旦に届けてくれる年賀状	三村 舞	水甲乃る里
5	45	置き配にされた気分の待ちぼうけ	冬子	貴祥隼白毛
5	48	配達も命がけです一軒家	真田 義子	た足幽比信
5	62	朝刊のポトリで今日が動き出す	宮本 信吉	た椎竹原村
5	70	三連休郵便受けが欠伸する	金子鋭一	波ゆ村益八
5	98	配達が終わる表札片づける	船岡五郎	重鋭る峰彩
5	105	御用聞きそんな言葉もありました	美作憲司	重椎武峰信
5	109	ふるさとの匂いが届く年の暮れ	信天翁	貴虫隼ゆ原
5	110	ドローンで届く荷物も爆弾も	吉崎柳歩	甲吉虫里宗
5	116	よくこれをポストに入れた郵便屋	たごまる子	ア吉里船毛
5	124	飛行機で配達されるゾウやワニ	青砥たかこ	甲行也福長
5	134	和洋中なんでも揃うデリバリー	芦田敬子	波け隼白村

4票から1票の句

票数	句番	句	作者	投票者
4	9	宅配の元祖を自認するサンタ	福村 まこと	爽比久長
4	17	蜂の足に付いた花粉を待つ雌しべ	戴 けいこ	重水穂柳
4	73	気配りは気付かれぬよう置いていく	北原おさ虫	島坂作船

4	74	故郷が四季を配達してくれる	八木 五十八	ア行さ原
4	75	重いのに届けてくれるビール瓶	天根夢草	甲也里舞
4	83	知り合いの病気を載せて来る賀状	安藤なみ	水る穂竹
4	125	宅配のなんとやさしいバイク音	柴田比呂志	夢祥桂長
4	128	間違っ来て来た配達は五段重	有田香苗	足け貴鋭
3	3	独り居へ優しさ配る電子音	颯爽	貴鋭坂
3	13	雪よりも空よ青空届けてね	青砥たかこ	比作原
3	18	気まずさに庭を小回り休刊日	武井わこう	有波行
3	23	寒そうな配達人の喉仏	天根夢草	る長毛
3	25	お隣も消えた新聞屋のバイク	たごまる子	有舞村
3	29	クロネコのおばさん町の事情通	椎野良子	水比彩
3	33	風に乗り運ばれてくるスギ花粉	田村美穂	島椎雲
3	36	ドローンでひょいと配達山の上	坂本加代	也定信
3	50	スマイルを配ってくれる一歳児	西上 遊二	祥隼宗
3	61	招待状エンマに感謝する遅配	小林 祥司	爽雲益
3	71	その昔郵便局はタフだった	柳谷益弘	敬行信
3	94	職業は配達業とコウノトリ	赤松重信	祥爽雲
3	99	真夜中に置き配をするサンタさん	芦田敬子	た爽毛
3	130	配達のヤクルトたまりがちな冬	春日綾乃	比里ゆ
3	135	倉庫からスマホを通り荷が届く	武井わこう	乃恵舞
2	27	再配達に感謝はしない届け先	加藤吉一	夢信
2	32	次世代の配達波に頼む椰子	福村 まこと	け穂
2	39	宅配食添える笑顔も栄養素	澁谷さくら	足恵
2	41	真心の宅急便に受領印	大木雅彦	島舞
2	42	あれからは自分で配り届けてる	翔のんまな	作船
2	47	市内五日旅をしていた葉書来る	村上佳津代	鋭也
2	56	「生きてるか」と配達ついでに聞かれてる	原洋一	足船
2	57	配達人同じ名字が困る村	西岡 ゆかり	ア爽
2	58	配達は昔自転車今ドローン	赤松重信	敬村
2	66	トナカイもクロネコも駆使用するサンタ	澁谷さくら	る久
2	67	郵便屋さん一軒家にも来てくれる	三村 舞	敬桂
2	86	アスクルが加速をさせる温暖化	椎野良子	ア信
2	87	恋文の返事が届かないポスト	吉崎柳歩	益八
2	92	置き配をしたとメールは画像付き	羽馬愚朗	足吉
2	104	独り者愛を配達して欲しい	有田香苗	爽桂
2	111	「猛犬注意」慣れて無視する宅配者	加藤吉一	行彩
2	114	配達ドローンが急ぐ被災の地	おくやま貴峰	原八
2	115	何でやねんハムにカニまたハムにカニ	大島ともこ	峰長
2	121	また留守か再配達に悩む暮れ	木村 行吉	有足
2	123	我儘を荷物と共に運ばされ	山宗雲水	有穂
2	127	雪の朝新聞届くありがたさ	徳重美恵子	重福
2	138	接種兼配達されて増す不安	原洋一	け鋭
1	4	朝の五時ぼとんに起きる心地よさ	翔のんまな	竹

1	5	便り待つ耳にドキドキバイク音	北田のりこ	憲
1	15	春風を背負って北の郵便屋	おくやま貴峰	八
1	19	小6で新聞配り家たすけ	美作憲司	幽
1	20	部長から 世話になるねと 歳暮来た	正能 照也	雲
1	28	カミソリの配達に似たツイッター	平尾定昭	毛
1	30	土曜日の郵便チェック癖抜けず	羽馬愚朗	武
1	34	再就職でサンタになった郵便屋	橋倉 久美子	比
1	37	宅配で里の香りと母の愛	星野 睦悟朗	虫
1	44	コロナ禍のニッチ食い込む出前業	宮本 彩太郎	憲
1	51	郵便はもう当てにせぬメール打つ	すずき 善作	夢
1	60	雪の日の配達カイロ差し上げる	高田桂子	乃
1	68	印鑑よりマスク 宅配の受取	毛利由美	島
1	76	煙突も消毒されてサンタ待つ	颯爽	椎
1	78	零下にも朝刊とどく温い床	岡村水無月	桂
1	82	サンタから配達料の請求書	西田峰春	島
1	89	役職に配達と知る定年後	船岡五郎	穂
1	97	たまに来る配達員は命綱	松長一步	桂
1	100	ラブレターには配達証明を付ける	木村 行吉	彩
1	113	玄関でシャチハタが荷を待っている	橋倉 久美子	白
1	119	「午前中宅配」と書くカレンダー	毛利由美	甲
1	122	郵便の速さ追い越す飛脚便	松長一步	憲
1	126	配達がつらいポツンと一軒家	アカエタカ	里
1	132	宅配の名前を聞いて鍵開ける	風間 なごみ	有
1	133	か細い命配達便が命綱	北村 幽芳	舞
1	139	アマゾンが 配達してる サンタさん	横山関治郎	島